

■ 経済経営研究科の教育課程編成・実施の方針 (Curriculum Policy; CP)

経済経営研究科は、本研究科のDPを踏まえ、次のような方針で教育課程を編成・実施する。

<経済経営研究科>

博士前期課程 経済学専攻

●研究者養成コース

- (CP1) 経済理論、経済政策及び経済状況を、基礎から上級まで順次的、体系的に学修することができるようにする。
- (CP2) 経済分析に必要な数学、統計学等の分析手法を修得することができる科目、科目群を設ける。
- (CP3) 修士論文作成につながる集中的な指導を行うための演習科目及び指導教授を置く。

●高度職業人養成コース

- (CP4) 経済理論、経済政策及び経済状況を、基礎から上級まで順次的、体系的に学修することができるようにする。
- (CP5) 経営学の理論及び企業経営の現状の基礎を学修するための科目を選択することができるようにする。
- (CP6) 情報の調査収集及び分析を行うための科目群を設ける。
- (CP7) 学位授与の方針 (DP7) ~ (DP10) を達成するための演習科目を全学年に設ける。

博士前期課程 経営学専攻

●研究者養成コース

- (CP11) 経営学の理論及び企業経営の現状を、基礎から上級まで順次的、体系的に学修することができるようにする。
- (CP12) 戦略、組織、財務の各分野の分析に必要な手法を修得することができる科目、科目群を設ける。
- (CP13) 修士論文作成につながる集中的な指導を行うための演習科目及び指導教授を置く。

●高度職業人養成コース

- (CP14) 経営学の理論及び企業経営の現状を、基礎から上級まで順次的、体系的に学修することができるようにする。
- (CP15) 経済理論、経済政策及び経済状況の基礎を学修するための科目を選択することができるようにする。
- (CP16) 情報の調査収集及び分析を行うための科目群を設ける。
- (CP17) 学位授与の方針 (DP17) ~ (DP20) を達成するための演習科目を全学年に設ける。

博士後期課程 経済学専攻

- (CP21) 学位授与の方針 (DP21) 及び (DP22) を達成するために、段階的な演習科目を設ける。
- (CP22) 学位授与の方針 (DP22) を達成するために、指導教授により日常的に論文作成指導

を行う。

博士後期課程 経営学専攻

(CP31) 学位授与の方針 (DP31) 及び (DP32) を達成するために、段階的な演習科目を設ける。

(CP32) 学位授与の方針 (DP32) を達成するために、指導教授により日常的に論文作成指導を行う。

■ 経済経営研究科カリキュラムマップ

博士前期課程 経済学専攻

● 高度職業人養成コース

(丸数字はDPの番号)

科目区分 \ DP No.	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
【演習科目】										
経済経営基礎演習 経済課題研究 I、II				◎		◎	◎	◎	◎	◎
クリティカルシンキング							◎			
補助演習				○		○				
【基本科目】										
マクロエコノミクス基礎研究 日本経済基礎研究 統計学基礎研究 経済経営史基礎研究				◎		◎	◎			
企業経営基礎研究 I 企業経営基礎研究 II					◎					
【基幹科目】										
数量分析ユニット 公共政策ユニット ファイナンスユニット				◎		◎	◎			
戦略マーケティングユニット 組織人間ユニット 会計税務ユニット					◎	◎	◎			
【上級理論科目】										
ミクロエコノミクス研究 マクロエコノミクス研究 上級理論研究				◎	◎	◎	◎			
【実践科目】										
経済経営インターンシップ								◎	◎	◎
学際分野特殊研究							◎			
【国際理解科目】										
						◎				◎

● 研究者養成コース

科目区分 \ DP No.	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
【演習科目】										
経済経営基礎演習 経済学上級演習 I、II	◎	◎	◎							
補助演習	○	○								
【基本科目】										
ミクロエコノミクス基礎研究 マクロエコノミクス基礎研究 統計学基礎研究	◎	◎								
日本経済基礎研究 経済経営史基礎研究	○									
【基幹科目】										
数量分析ユニット 公共政策ユニット ファイナンスユニット	◎	◎								
【上級理論科目】										

ミクロエコノミクス研究 マクロエコノミクス研究 上級理論研究 (上記には含まれない科目)	◎										
			○								

博士前期課程 経営学専攻

●高度職業人養成コース

科目区分	DP No.	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳
【演習科目】											
経済経営基礎演習 経営課題研究 I、II					◎		◎	◎	◎	◎	◎
クリティカルシンキング								◎			
補助演習						○	○				
【基本科目】											
企業経営基礎研究 I 企業経営基礎研究 II 統計学基礎研究 経済経営史基礎研究					◎		◎	◎			
ミクロエコノミクス基礎研究 マクロエコノミクス基礎研究 日本経済基礎研究						◎					
【基幹科目】											
戦略マーケティングユニット 組織人間ユニット 会計税務ユニット ファイナンスユニット 数量分析ユニット						◎	◎	◎			
公共政策ユニット						○	○	○			
【上級理論科目】											
ミクロエコノミクス研究 マクロエコノミクス研究 上級理論研究					◎	◎	◎	◎			
【実践科目】											
経済経営インターンシップ									◎	◎	◎
学際分野特殊研究								◎			
【国際理解科目】											
							◎				◎

●研究者養成コース

科目区分	DP No.	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳
【演習科目】											
経済経営基礎演習 経営学上級演習 I、II		◎	◎	◎							
補助演習		○	○								
【基本科目】											
企業経営基礎研究 I 企業経営基礎研究 II		◎	◎								
統計学基礎研究 経済経営史基礎研究		○	○								
【基幹科目】											

戦略マーケティングユニット 組織人間ユニット 会計税務ユニット 数量分析ユニット ファイナンスユニット	◎	◎								
【上級理論科目】										
上級理論研究	◎									
(上記には含まれない科目)			○							

博士後期課程

経済学専攻

科目区分	DP No.	
	㉑	㉒
【演習科目】		
経済学上級演習 III		
経済学上級演習 IV	◎	◎
経済学上級演習 V		
経済学上級演習 VI		
【上級理論科目】		
上級理論研究	○	○

経営学専攻

科目区分	DP No.	
	㉓	㉔
【演習科目】		
経営学上級演習 III		
経営学上級演習 IV	◎	◎
経営学上級演習 V		
経営学上級演習 VI		
【上級理論科目】		
上級理論研究	○	○

<参考資料>履修系統図（ディプロマポリシーと科目区分の関係）

(<http://www.seikei.ac.jp/university/keizai/graduate/doctor/curriculum.html>)

博士前期課程

経済学専攻

●高度職業人養成コース（経済・マネジメントプログラム、長期履修プログラム）		
主として1年次に履修する科目	主として2年次に履修する科目	科目群の趣旨、ディプロマ・ポリシー（DP）との関係（丸数字はDPの番号）
【演習科目】		
経済経営基礎演習	経済課題研究 I 経済課題研究 II	DP④及び⑥～⑩の達成を目的とする科目。 本プログラムの根幹を成す科目（4単位選択必修）。
クリティカルシンキング (補助演習)		DP⑦の洞察力と、それを課題解決に結び付けていく論理的思考力の涵養を目的とする科目。 (補助演習は修了所要単位外、DP④及び⑥（統計・情報）を補助するための科目。)
【基本科目】		
ミクロエコノミクス基礎研究 マクロエコノミクス基礎研究 日本経済基礎研究 統計学基礎研究 経済経営史基礎研究		以下の3つのDPを達成するための基礎の確立を目的とする科目（科目群全体で6単位選択必修）。 <ul style="list-style-type: none"> DP④の経済理論、経済政策及び日本や世界の経済状況に関する専門的知識の修得 DP⑥の必要な情報を調査収集し、それを的確に分析する能力の涵養 DP⑦の洞察力と、それを課題解決に結び付けていく論理的思考力の涵養
企業経営基礎研究 I 企業経営基礎研究 II		DP⑤の企業経営や企業会計の基礎知識の修得を目的とする科目。
【基幹科目】		
数量分析ユニット 公共政策ユニット ファイナンスユニット		以下の3つのDPの達成を目的とする科目（16単位選択必修）。 <ul style="list-style-type: none"> DP④の経済理論、経済政策及び日本や世界の経済状況に関する専門的知識の修得 DP⑥の必要な情報を調査収集し、それを的確に分析する能力の涵養 DP⑦の洞察力と、それを課題解決に結び付けていく論理的思考力の涵養
戦略マーケティングユニット 組織人間ユニット 会計税務ユニット		以下の3つのDPの達成を目的とする科目。 <ul style="list-style-type: none"> DP⑤の企業経営や企業会計の基礎知識の修得 DP⑥の必要な情報を調査収集し、それを的確に分析する能力の涵養 DP⑦の洞察力と、それを課題解決に結び付けていく論理的思考力の涵養

【上級理論科目】	
ミクロエコノミクス研究 マクロエコノミクス研究 上級理論研究	以下の4つのDPの達成を目的とする科目。 <ul style="list-style-type: none"> DP④の経済理論、経済政策及び日本や世界の経済状況に関する専門的知識の修得 DP⑤の企業経営や企業会計の基礎知識の修得 DP⑥の必要な情報を調査収集し、それを的確に分析する能力の涵養 DP⑦の洞察力と、それを課題解決に結び付けていく論理的思考力の涵養
【実践科目】	
経済経営インターンシップ	以下の3つのDPの達成を目的とする科目。 <ul style="list-style-type: none"> DP⑧の課題発見から課題解決に至るプロセスを適切に企画・管理運営する総合的なマネジメント能力の涵養 DP⑨の組織における自分の役割を理解し、他者と協力する協調性の涵養 DP⑩の他者とのコミュニケーション力の涵養
学際分野特殊研究	DP⑦の洞察力と、それを課題解決に結び付けていく論理的思考力の涵養を目的とする科目。
【国際理解科目】	
【国際理解科目】	以下の2つのDPの達成を目的とする科目。 <ul style="list-style-type: none"> DP⑥の情報の調査収集に必要な語学力の涵養 DP⑩の他者とのコミュニケーション力の涵養

●研究者養成コース		
主として1年次に履修する科目	主として2年次に履修する科目	科目群の趣旨、ディプロマ・ポリシー（DP）との関係（丸数字はDPの番号）
【演習科目】		
経済経営基礎演習	経済学上級演習Ⅰ 経済学上級演習Ⅱ	DP①・②・③のすべての達成を目的とする科目。本コースの根幹を成す科目（6単位すべて必修）。
（補助演習）		（補助演習は修了所要単位外、DP①及び②を補助するための科目。）
【基本科目】		
ミクロエコノミクス基礎研究 マクロエコノミクス基礎研究 統計学基礎研究		以下の2つのDPを達成するための基礎の確立を目的とする科目（6単位すべて必修）。 <ul style="list-style-type: none"> DP①の経済学の上級理論、経済政策及び日本や世界の経済状況に関する深い専門的知識の修得 DP②の経済分析に必要な数学、統計学等の分析手法の修得

日本経済基礎研究 経済経営史基礎研究	DP①の達成を補完する科目。
【基幹科目】	
数量分析ユニット 公共政策ユニット ファイナンスユニット	以下の2つのDPの達成を目的とする科目(8単位選択必修)。 <ul style="list-style-type: none"> DP①の経済学の上級理論、経済政策及び日本や世界の経済状況に関する深い専門的知識の修得 DP②の経済分析に必要な数学、統計学等の分析手法の修得
【上級理論科目】	
ミクロエコンミクス研究 マクロエコンミクス研究 上級理論研究	DP①の経済学の上級理論、経済政策及び日本や世界の経済状況に関する深い専門的知識の修得を目的とする科目(上級理論研究以外は必修)。
(上記に含まれない科目)	学生が自己の関心に応じて履修。主としてDP③の修士論文の作成のための視野の拡大に補完的な役割を果たす科目。

経営学専攻

●高度職業人養成コース(経済・マネジメントプログラム、長期履修プログラム)		
主として1年次に履修する科目	主として2年次に履修する科目	科目群の趣旨、ディプロマ・ポリシー(DP)との関係(丸数字はDPの番号)
【演習科目】		
経済経営基礎演習	経営課題研究Ⅰ 経営課題研究Ⅱ	DP⑭及び⑯～⑳の達成を目的とする科目。 本プログラムの根幹を成す科目(4単位選択必修)。
クリティカルシンキング (補助演習)		DP⑰の洞察力と、それを課題解決に結び付けていく論理的思考力の涵養を目的とする科目。 (補助演習は修了所要単位外、DP⑮及び⑯(統計・情報)を補助するための科目。)
【基本科目】		
企業経営基礎研究Ⅰ 企業経営基礎研究Ⅱ 統計学基礎研究 経済経営史基礎研究		以下の3つのDPの達成を目的とする科目(特に基礎を確立することを目的としており、科目群全体で6単位選択必修)。 <ul style="list-style-type: none"> DP⑭の経営学の理論及び企業経営の現状に関する専門的知識の修得 DP⑯の必要な情報を調査収集し、それを的確に分析する能力の涵養 DP⑰の洞察力と、それを課題解決に結び付けていく論理的思考力の涵養
ミクロエコンミクス基礎研究 マクロエコンミクス基礎研究 日本経済基礎研究		DP⑮の経済理論、経済政策及び日本や世界の経済状況に関する基礎知識の修得を目的とする科目。
【基幹科目】		

戦略マーケティングユニット 組織人間ユニット 会計税務ユニット ファイナンスユニット 数量分析ユニット	以下の 3 つの DP の達成を目的とする科目（16 単位選択必修）。 <ul style="list-style-type: none"> DP⑭の経営学の理論及び企業経営の現状に関する専門的知識の修得 DP⑯の必要な情報を調査収集し、それを的確に分析する能力の涵養 DP⑰の洞察力と、それを課題解決に結び付けていく論理的思考力の涵養 	
公共政策ユニット	以下の 3 つの DP の達成を目的とする科目 <ul style="list-style-type: none"> DP⑮の経済理論、経済政策及び日本や世界の経済状況に関する基礎知識の修得 DP⑯の必要な情報を調査収集し、それを的確に分析する能力の涵養 DP⑰の洞察力と、それを課題解決に結び付けていく論理的思考力の涵養 	
【上級理論科目】		
ミクロエコノミクス研究 マクロエコノミクス研究 上級理論研究	以下の 4 つの DP の達成を目的とする科目。 <ul style="list-style-type: none"> DP⑭の経営学の理論及び企業経営の現状に関する専門的知識の修得 DP⑮の経済理論、経済政策及び日本や世界の経済状況に関する基礎知識の修得 DP⑯の必要な情報を調査収集し、それを的確に分析する能力の涵養 DP⑰の洞察力と、それを課題解決に結び付けていく論理的思考力の涵養 	
【実践科目】		
経済経営インターンシップ	以下の 3 つの DP の達成を目的とする科目。 <ul style="list-style-type: none"> DP⑱の課題発見から課題解決に至るプロセスを適切に企画・管理運営する総合的なマネジメント能力の涵養 DP⑲の組織における自分の役割を理解し、他者と協力する協調性の涵養 DP⑳の他者とのコミュニケーション力の涵養 	
学際分野特殊研究	DP⑰の洞察力と、それを課題解決に結び付けていく論理的思考力の涵養を目的とする科目。	
【国際理解科目】		
【国際理解科目】	以下の 2 つの DP の達成を目的とする科目。 <ul style="list-style-type: none"> DP⑯の情報の調査収集に必要な語学力の涵養 DP⑳の他者とのコミュニケーション力の涵養 	
●研究者養成コース		
主として 1 年次	主として 2 年次	科目群の趣旨、ディプロマ・ポリシー（DP）との関係

に履修する科目	に履修する科目	(丸数字は DP の番号)
【演習科目】		
経済経営基礎演習	経営学上級演習 I 経営学上級演習 II	DP⑪・⑫・⑬のすべての達成を目的とする科目。本コースの根幹を成す科目（6単位すべて必修）。
(補助演習)		(補助演習は修了所要単位外、DP⑪及び⑫を補助するための科目。)
【基本科目】		
企業経営基礎研究 I 企業経営基礎研究 II		以下の2つのDPを達成するための基礎の確立を目的とする科目（4単位すべて必修、基本科目群全体で6単位選択必修）。 <ul style="list-style-type: none"> DP⑪の経営学の上級理論及び企業経営の現状に関する深い専門的知識の修得 DP⑫の戦略、組織、財務の各分野の分析に必要なデータ分析等の分析手法の修得
統計学基礎研究 経済経営史基礎研究		DP⑪及び⑫の達成を補完する科目。
【基幹科目】		
戦略マーケティングユニット 組織人間ユニット 会計税務ユニット 数量分析ユニット ファイナンスユニット		以下の2つのDPの達成を目的とする科目（8単位選択必修）。 <ul style="list-style-type: none"> DP⑪の経営学の上級理論及び企業経営の現状に関する深い専門的知識の修得 DP⑫の戦略、組織、財務の各分野の分析に必要なデータ分析等の分析手法の修得
【上級理論科目】		
上級理論研究		DP⑪の経営学の上級理論及び企業経営の現状に関する深い専門的知識の修得を目的とする科目。
(上記に含まれない科目)		学生が自己の関心に応じて履修。主としてDP⑬の修士論文の作成のための視野の拡大に補完的な役割を果たす科目。